center medical co-op wakayama和歌山中央医療生活協同組合center medical co-op wakayama
組　織　だ　よ!!　り　2009.3.23　NO56

第4回貴志川線まつりで健康チェック

WHO保健デーの一環として・・・東地区

3月21日(土)貴志駅でスーパー駅長として大活躍中の三毛猫のたま駅長。このたま駅長をモデルにした「たま電車」のお披露目を兼ねて、第4回貴志川線まつりが開催されました。会場は伊太祁曽駅と伊太祁曽神社で様々なイベントが行なわれ、7000人が参加する大イベントとなりました。医療生協・東地区は、この貴志川線まつりに、昨年に続き健康チェックで参加しました。伊太祁曽神社内の特設会場で、健康チェックを行い、95人の方に骨密度測定や体脂肪測定を実施しました。東地区では、WHO保健デーの一環として取り組み、組合員21人、職員7人の28人が参加し、医療生協を参加者にアピールする機会になりました。

生きるためのなんでも相談村

雇用問題、生活保護や借金・多重債務……。生活に行き詰まった人たちの相談を受け付ける「生きるための『なんでも相談村』」が3月20日、和歌山城西の丸広場で開かれました。県内の民主団体やホームレス支援を行っているNPO法人など13団体が実行委員会をつくり、主催したもので、民医連は健康チェックと健康相談コーナーを担当しました。血圧測定14人、尿チェック8人の健康チェック行い、食事は1日に1回しかとっていない方や車中生活で休息が取れていないなどの実態を聞くことができました。また、親子3人暮らしで、次男は働いているが月収10万円程度で、自立支援施設に入所中、長男は知的障害者で、母親と長男はこの間、ずっとホームレス状態で、コンビニに捨てていた新聞で、今日の相談会を知って訪れた方もありました。なんでも相談会では、相談件数が29件、生活保護に関わる相談が18件、内16件はその日に生活保護の申請を行いました。ボランテアとして100名が参加し、民医連からは医療生協の組合員さん1名を含む20名が活動に参加しました。

仲間ふやし年度目標達成まであと22人

年度末1000名の仲間ふやし達成に向け、あと1週間全力を！！

地区目標では、中地区があと1人、東地区が11人と全地区達成が、いよいよ見えてきました。医療生協全体の達成まで22人、すでに達成した地区では、あと2人～3人の上乗せをお願いします。

2008年医療生協強化月間仲間ふやし状況

	東地区			中地区			南地区			河西地区			那賀地区			海南海草			その他			計		
	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残
4/1～12/29	500	416	84	80	66	14	80	77	3	100	84	16	100	85	15	100	111	0		4		1000	843	157
1月		19			3			4			8			5			1			0			40	
2月		29			3			3			5			7			2			0			49	
3/1～3/23		25			7			6			3			4			1			0			46	
年間達成まで		11			1			0			0			0			0			0			22	